

ニュージーランドの気候とおすすめの服装

9～11月	平均気温：17.9℃（オークランド） 9.6℃（クイーンズタウン） オークランド・クイーンズタウンともに春を迎えます。オークランドは、東京の春の陽気に近い気候となります。ただし寒暖差が激しいため、1枚重ねられる上着があると便利です。一方、クイーンズタウンは寒さを感じるため、手袋や厚手の上着など防寒グッズを用意しておきましょう。
12～2月	平均気温：19.5℃（オークランド） 15℃（クイーンズタウン） オークランド・クイーンズタウンともに夏を迎えるので、夏服の装いで過ごせます。ニュージーランドは夏がベストシーズンです。クーラーの効きが強い場所の対策やクイーンズタウンの朝晩の冷え込み対策として薄手かつ長袖の羽織れるものがあると良いでしょう。日焼け対策も忘れずに。
3～5月	平均気温：16.4℃（オークランド） 9.8℃（クイーンズタウン） オークランド・クイーンズタウンともに秋になりますが、晴れた日の日中は長袖シャツで過ごせます。朝晩は冷え込むため、長袖のカーディガンで温度調節を行いましょう。4月半ばからはさらに寒くなるため、持ち運びしやすいジャケットがあると安心です。
6～8月	平均気温：11.4℃（オークランド） 3.7℃（クイーンズタウン） オークランド・クイーンズタウンともに冬を迎えます。特にクイーンズタウンの朝晩は寒いため、セーターや厚手の上着で寒さ対策をしましょう。

ニュージーランド旅行時の機内手荷物リスト

貴重品

パスポート	パスポートの残存期間が滞在期間+3カ月以上あるか事前に確認しておきましょう。
「NZeTA」 （電子渡航認証）	ニュージーランドへ3ヶ月以内の観光などの短期滞在であればビザは不要です。ただし、日本国籍を含むビザ免除国からの訪問者は、ニュージーランドの渡航前にNZeTA（電子渡航認証）が必要となり、IVL（国際観光税）も徴収されます。
航空券	無いと飛行機に乗ることができません。
海外旅行保険証	ニュージーランド滞在時の不足の事態に備え加入しておきましょう。
現金	ニュージーランドで使うニュージーランド・ドルと出国前の空港で使う円の両方があると便利です。なおニュージーランドの多くのお店では、1セントから4セントで終わる価格は切り捨て（5.04ドルの場合5.0ドルになる）、6セントから9セントで終わる価格は切り上げ（5.06ドルの場合5.1ドルになる）となります。端数が5セントの場合はお店によって扱いが変わるため、注意が必要です。不安な方はクレジットカードでの支払いの方が良いでしょう。ただし、一部のタクシーやローカルなお店ではクレジットカードが使えないと言われる場合がありますので、小銭や小さい額のお札を少額持っておきましょう。
クレジットカード	サインレスの場合もあるので、暗証番号を確認しておきましょう。加盟店の多いVISAとMastercardを何枚か持っていくと高確率で使えるのでおすすめです。

通信関連

携帯電話 （スマートフォン）	飛行機の中では機内モードにすることを忘れなく。
-------------------	-------------------------

Wi-Fiレンタル または eSIM	<p>ニュージーランドは魅力的な観光スポットや美味しい食事がいっぱい！さっと調べて立ち寄れるよう、事前準備が大切です。</p> <p>《Wi-Fiレンタル》 日本国内の空港でWi-Fiレンタルを済ませて持ち歩きましょう。ニュージーランドで使える海外Wi-Fiレンタルなら、「WiFiBOX」がおすすめ。 WiFiBOXは、自販機感覚で驚くほど簡単に受け取れる新しいWi-Fiレンタルです。</p> <p>《eSIM》 eSIMは無駄な荷物が増えることなく、ネットが繋がる環境であれば、オンラインでいつでもどこでも購入・設定ができます。旅行用eSIM販売サイト「eSIM Mart」であれば、ニュージーランドで使えるeSIMを会員登録無しで簡単に購入できます。</p>
モバイルバッテリー	<p>必ずスーツケースでなく手荷物に入れましょう。荷物を減らしたい方は、モバイルWi-Fiとモバイルバッテリーが1台に内蔵されているWiFiBOXがおすすめ。</p>

機内グッズ

スリッパ	飛行機では足がむくんで疲れがち。脱ぎ履きしやすい靴やスリッパを準備しましょう。
機内快適グッズ	ネックピロー・アイマスク・耳栓等を用意し、快適な空の旅を！
歯ブラシ・歯磨き粉	<p>歯磨き粉は液体物に入ります。小さいものを持っていきましょう。</p> <p>※液体物は100ml以下の個々の容器で、それらの容器を1ℓ以下のジッパー付き透明プラスチック袋に入れましょう。</p>
上着	機内だけでなく、春・秋の朝晩の冷え込みやクーラーが強めの施設対策として、温度調節ができるようにコンパクトなものがひとつあると便利です。薄手の長袖のものだと日焼け対策としても効果的。
メガネ・コンタクトレンズ	うっかり忘れてしまいがちですが搭乗券の確認やカードの記入ができるよう、必要な方はご準備を。
乾燥対策グッズ	機内は乾燥するので、リップクリームや目薬を準備しましょう。固体のリップクリームは問題なく持ち込み可能、目薬も医薬品として申し出れば液体物の制限外となります。
使い捨てマスク	乾燥と新型コロナウイルス対策として持っておきましょう。滞在日数に合わせて、予備もお忘れなく。

あると便利なアイテム

ボールペン	持っておくと、座席での入出国カード記入がスムーズです。
ティッシュ・ウェットティッシュ	ニュージーランドでは日本のようにティッシュやウェットティッシュを入手できる機会は少ないです。食事時やトイレトペーパーが無いトイレでも使えるので、いくつか持っておきましょう。
アルコールスプレー・除菌ティッシュ	旅行中はいつでもどこでも手を洗えるとは限りません。新型コロナウイルス対策として、滞在日数によって複数持っていくましょう。
セキュリティポーチ	服の下につけられるポーチです。貴重品管理に使いましょう。
エコバッグ	ニュージーランドのコンビニやスーパーでは ビニール袋の使用が禁止 されています。お買い物時に、ひとつバッグに入っていると便利です。
カメラ・SDカード	旅の思い出を持ち帰る手段はお土産だけにあらず。スマホの代わりにカメラで写真を撮ってみるのもおすすめです。SDカードも忘れずに。

ニュージーランド旅行時のスーツケース中身リスト

旅行グッズ

スーツケースベルト	スーツケースが開いてしまうことを防ぎます。スーツケースに巻き付けるようにつけておきましょう。
USB充電器・充電ケーブル	カメラやスマートフォン等各電子機器の充電器をお忘れなく。USBが複数口ささるものを持っていくと、一度にスマホとWi-Fi、カメラの充電ができるので便利です。
変圧器	ニュージーランドの電圧は「100V / 240V」と日本の電圧（100V）より高いので、「100V-240V」と表記のある電化製品以外を使う可能性があれば、変圧器を持っていきましょう。また、ニュージーランドのコンセントは「ハ」の形をした0型です。日本のもの（A型）とは異なりますので、変換プラグも準備しておきましょう。
圧縮袋	ニュージーランドには魅力的なお土産がたくさん。荷物が増えるので、何枚か入れておけば安心です。
顔写真のコピー	パスポートを紛失した際の再発行に使います。2枚ほどあると安心です。
証明書やパスポートのコピー	紛失時に備え、コピーしてスーツケースに入れておきましょう。

バス・洗濯用品

タオル	多めに持っていくとお土産を守る緩衝材に使えます。濡らして干しておけば簡易的な冬の乾燥対策にも◎。
ハンガー	ホテルによっては無いことも。洗濯用にも持っていきましょう。
洗濯グッズ	長期滞在の場合、洗濯すれば持っていく荷物を減らせます。お気に入りの洗剤はもちろん、大事な服を洗う際はダメージを防ぐため洗濯ネットがあると安心です。
シャンプー・リンス・石鹸	ニュージーランドのホテルによってはないことも。普段使っていないものだと、髪がキシキシしたり肌に合わなかったりとトラブルの元になることもあるので、小さいサイズのものを持っていきましょう。
化粧品・スキンケア用品	ニュージーランドで買ったものが肌に合わないこともあります。心配な方は持っていきましょう。
髭剃り・シェービングフォーム	日本のホテルと同じく、ニュージーランドでもアメニティーとして置いていないことがあります。スーツケースに入れて持っていきましょう。
爪切り	長期滞在の方は使い慣れたものがあると便利です。ニッパー型のは手荷物だと没収対象のためスーツケースに入れて持っていきましょう。なお、クリッパー型のは機内への持ち込みも可能です。

衣類系

着替え	滞在日+1着あると、汚した時やパジャマ代わりに使えます。季節や滞在先によって服装が異なりますので、事前に調べてから準備しましょう。
下着・靴下	滞在日+1着あると安心です。滞在日が高い場合は洗濯も視野に。
ジャケット	フォーマルな場所に行くときに役立つアイテム。高級なレストランへ行く予定のある方は襟付きシャツ・長ズボン・革靴とセットで持っているとうれしいです。
水着	ニュージーランドに行ったら、ビーチへ足を運びたいところ！水着で入る温泉もあるため、日本から持っていくあるいは現地で購入しましょう。

帽子	一年を通して日差しが強いので、日焼け対策として持っていきましょう。突然の雨には傘代わりとしても大活躍です。
サングラス	ニュージーランドは一年を通して日差しが強いので、帽子・日焼け止めとセットで持っていきましょう。現地でおきにいいデザインのものを購入しても◎。
雨具	6~7月のオークランド、1月のクイーンズタウンは一年の中で一番雨が多くなります。折り畳み傘やレインコートを持ち運びましょう。

あと安心な日用品

日焼け止め	ニュージーランドは一年を通して日差しが強いです。日本の日焼け止めではニュージーランドの強い紫外線を吸収できないこともありますので、現地で購入するか紫外線散乱タイプを持っていきましょう。
コンタクトの洗浄・保存液	目薬同様医薬品として申し出れば液体物の制限外となりますが、申し出が手間と感ずる方は事前にスーツケースに入れておきましょう。
常備薬	日本から飲み慣れたものを持っていきましょう。
虫よけスプレー	ニュージーランドには蚊やサンドフライがいます。刺されると厄介ですので、対策として持っていく、あるいは現地購入しましょう。
生理用品	すぐには買えない、品質が良くない場合があります。予備に3日分ほど持っていきましょう。
ジップロック・輪ゴム	食べかけのものを保存するのに大活躍です。複数枚持っていきましょう。